#医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート（p.113）にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。

地域医療と暮らしのゆくえ

超高齢社会をともに生きる

高山義浩＝著
本体 1,800 円＋税／180 頁／医学書院／2016

多死時代のプライマリ・ヘルスケア、その答えは暮らしのなかに――。世界の貧困・紛争をテーマにさすらった若者が、医師となって佐久で若月俊一の魂に出会った。沖縄にあっても地域医療の前線にあり、時に霞が関のミッションを帯びて奔走し、どの現場でも汗を掻き続けるその目に「地域包括ケアシステム」の実像はどう映るのか。この国のかたちをどう模索しているのか。診療の傍ら多方面に発信する著者による、現代に老い病むひとを支えたいすべての医療者に捧げる提言の書。

つながる・ささえる・つくりだす

在宅現場の地域包括ケア

秋山正子＝著
本体 2,000 円＋税／164 頁／医学書院／2016

現場発！今日からできる地域包括ケア。訪問看護師であり、地域包括ケアの先駆者として知られる著者が、日々の実践を積み重ねて地域包括ケアを実現した事例や、そのためにつくった「地域をささえ、つなぐ場所」を、ナラティブなエピソードを通して紹介する。地域包括ケアシステムのなかで、在宅ケアの最前線にいる実践者が果たす役割がひしひし伝わる。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2017

2026/10/13 10:19:28

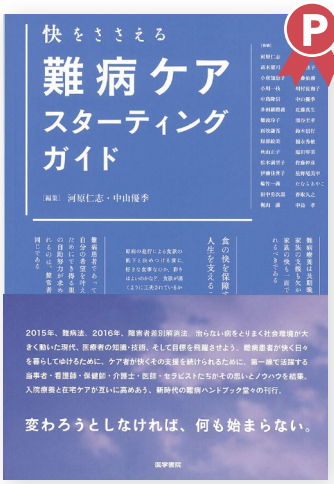
#医学書院の新刊

健康格差対策の進め方

効果をもたらす５つの視点

近藤尚己＝著
本体 2,500 円＋税／192 頁／医学書院／2016

健康日本 21（第二次）の基本姿勢に加わった「健康格差の縮小」。本書は、その健康格差対策に役立つ理論や重要な５つの視点を押さえ、実践に活かせる事例を紹介・解説した実用書。自治体独自のデータの扱い方や健康に無関心な層への働きかけ方など、健康格差に関わる医療機関や行政機関の方々に、ヘルスプロモーションを効果的に進める知恵と工夫を伝授する。「健康格差の縮小」のための実用的ガイド。



快を支える

難病ケア スターティングガイド

河原仁志、中山優季＝編
本体 3,200 円＋税／248 頁／医学書院／2016

2015 年、42 年ぶりの難病医療法。2016 年、史上はじめての障害者差別解消法。　難病当事者をとりまく社会環境が大きく動いている今、医療者の知識・技術、そして目標を飛躍させよう。患者がみな快く暮らしてゆけるために、斯界の第一線で活躍する当事者・看護師・保健師・介護士・医師・セラピストたちがその知見、ノウハウを結集。入院療養と在宅ケアが互いに高めあう、新時代の難病ハンドブック。新しい時代の快い難病ケアを始めよう！

感染対策 40 の鉄則

坂本史衣＝著
本体 2,800 円＋税／168 頁／医学書院／2016

医療関連感染対策を成功させるために、筆者が実践している 40 のルール（＝鉄則）をつぶさに紹介！ たとえば、「鉄則 1：手指衛生消毒薬の使用量から手指衛生実施率を知ることはできない」「鉄則 23：感染経路別予防策は、感染症の疫学的特徴に合わせてカスタマイズする」など。効果的な感染対策に欠かせない知識とコツが満載！

2026/10/13 10:19:28